

玲瓏（れいろう）たる生徒が集う学び舎

北杜市立泉中学校のホームページを開いていただきありがとうございます。

泉中学校は八ヶ岳山麓の標高850mの高原に立つ学校です。後ろに八ヶ岳、西には甲斐駒ヶ岳を中心とした南アルプスの山々が連なり、遠くには日本第2の高峰北岳も頭を出しています。さらに東に目を転じると秀麗な富士の山容を望むという北杜市でも抜群の景観を誇る学校です。



また、本校の校歌の一番は「れいろう（玲瓏：玉のように美しく輝くさま。）たる真清水に」という歌詞で始まります。この地は八ヶ岳の伏流水が豊富に湧出することから、湧水の里としても有名であり、それが町名と校名の由来となっています。

俳人飯田龍太先生は「大泉 村百草の 香にまみれ」という句を詠まれています。大泉町は、多種多様な樹木と草花に恵まれ、季節ごとに豊かな自然を感じさせてくれる文字通り「山紫水明」の地なのです。

そんな地に立つ泉中学校では、目指す生徒の姿を、

- ・ 知的好奇心に満ち、意欲的に学ぶ生徒
- ・ 思いやりの心を持ち、社会性の豊かな生徒
- ・ 心身ともに健康でたくましく、耐えることのできる生徒 としています。

これらの姿を理想とし、春夏秋冬、自然が織りなす豊かさと厳しさに包まれながら、全校生徒111名が光り輝き、日々学校生活を清らかに伸び伸びと送っています。

教育活動として具体的には、朝読書や復習ノートレベルアップ集会等による学力の向上、職場体験等のキャリア教育の推進、持久走を取り入れた健康体力の増進、スクールカウンセラーと地域の相談員による心の健康増進などをすすめ、北杜市が推進する「原っぱ教育」の研究 実践を継続し、地域の「先達に聴く」講話など、特色ある実践をし、成果をあげてきているところです。

また、教職員の働き方改革とあわせて、生徒と向き合う時間の確保など、生徒も職員も時代の変化に柔軟に対応し、改革を進めて参りたいと思います。さらに、泉小中学校運営協議会(コミュニティ・スクール)において、学校と地域、保護者が連携して「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。

関係の皆様のご支援・ご協力を賜りながら小規模校の特色を活かし、教職員一同心を合わせて教育活動に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。